

<様式3>

事業計画書要旨

(施設名：群馬県精神障害者援護寮)

1 申請者名	社会福祉法人アルカディア
2 管理運営方針	<ol style="list-style-type: none"> 1 利用者本位の運営を実行していく。 2 公的機関として利用者を全県的に対象として受け入れていく。 3 利用者の個人情報、苦情処理対応、防災対策等、日頃から周知徹底する。 4 緊急事態対応を迅速かつ適切に実施するため、防災、避難訓練等を関係機関と連携を密にして取り組む。 5 地域密着型施設として、地域との連携、交流を深めていく。
3 サービス等を向上させるための取組	<ol style="list-style-type: none"> 1 利用者の個性に合わせた多様な実用的な訓練プログラムを実施する。 2 絶えずプログラムの有効性、利用者の満足度を検証し、見直していく。 3 利用者参加のミーティングを重視し、サービス向上の為の意見交換を実施していく。 4 職員の質的向上のため、様々な機会を通して教育・研修していく。
4 地域移行に関する取組	<ol style="list-style-type: none"> 1 個別支援計画に基づき、利用者の要望に添うよう地域移行に取り組む。 2 地域の社会資源を活用するとともに、未整備な資源については開拓、整備するよう周知していく。
5 施設・設備の維持管理及び修繕の取組	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員・利用者ともに、施設の設備・備品等について丁寧に扱うよう周知徹底していく。 2 光熱水については、取り扱いの周知徹底及び節約に努める。 3 快適な居住環境を維持するため、修理、修繕については、利用者と随時話し合い、かつ県と協議しながら適切に対処していく。
6 地域団体(住民)との連携や地域貢献への取組	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域住民、団体と話し合いを持ち、密接な関係を造りあげていく。 2 中・長期的な視野で精神障害者に対する理解を深める作業に取り組んでいく。
7 環境保全に対する取組	<ol style="list-style-type: none"> 1 消費資源やエネルギー消費量の削減に努め、身近に行える環境保全に日常的に取り組んでいく。

8 自主事業		1 体験 はばたき入所前に、訓練プログラムや宿泊体験を行う。						
9 収 支 計 画 書	年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計	
	総収入	72,225	72,225	72,225	72,225	72,225	361,125	
	内 訳	指定管理料	23,279	23,279	23,279	23,279	23,279	116,395
		給付費	48,010	48,010	48,010	48,010	48,010	240,050
		利用料金	636	636	636	636	636	3,180
		その他	300	300	300	300	300	1,500
	総支出	72,225	72,225	72,225	72,225	72,225	361,125	
10 管理運営体制 (組織及び人員の 状況、障害者雇用の 状況)		1 管理者 (1名) 2 サービス管理責任者 (1名) 3 日中生活支援員 (11名) 4 事務・経理職員 (1名) 5 顧問医師 (1名) 6 夜間生活支援員 (8名) 7 外部委託講師 (1名)						
11 その他		1 群馬県立精神医療センターとの連携 2 地域ネットワークとの連携 3 退所後のアフターフォロー体制の拡充 4 地域定着支援としての相談体制の継続維持 5 地域団体との連携と地域貢献						

- 注 1 申請書受付期間終了後、群馬県ホームページで公表します。
2 A4判2枚程度で事業計画書の該当項目を要約すること。
3 自主事業を行う場合は、収支計画書欄に自主事業を合算した数値を記載すること。